

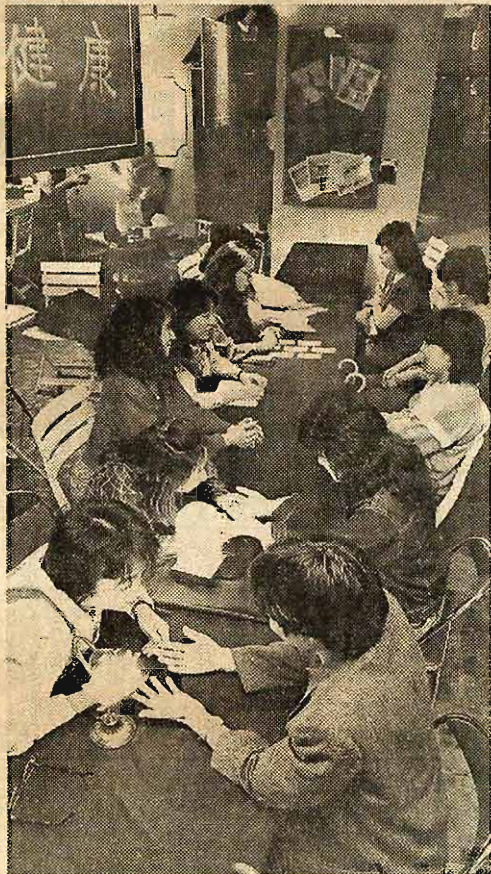
からり楽しく 占いブーム

「当たるも八卦(け)、当たらぬも八卦」。何とぞ縁晴かった占いイメーシが
いま、急速に変わりつつある。「八卦觀」から「ホロスコープ」(星占)へ。
若い女性を中心に明るく新鮮で、「遊び」の要素が濃いものになってきた。ま
た、占ってもらう立場から占う立場へ、目新しいイベントや講習会も盛んに開かれ
ている。「占いブーム」の一端を報告する。

短期特訓でにわか占師 名古屋で面白企画

この日から五日まで、名古屋十一階「ピースパーク」で、大々的。占うのは、短期間の講習
屋市中区錦三のアネックスビル ばかりな占いコーナーが設けられ、を受けただけの即席占師たち。

名古屋で面白企画
面白企画



「占いごっこ」 即席占師たち(左端)も若い女性なら、お客も女性が中心 名古屋市中区錦3のピースパークで

人相、手相、姓名判断、タロットカード、西洋占星術の五つのコーナーに分かれ、一件三百円の低料金で、お客たちの運勢を占った。いわば素人同士が、占ったたり占われたりして楽しもうというユニークな試みだ。

期間中、即席占師として登場したのは、十七歳の女子高生から六十七歳の主婦まで、女性ばかり約六十人。〇し結婚したばかりの主婦二、三十代の若い女性を中心、「無料講習を受けられるかわりに、最低一日は無料で出演する」という条件で応募し、四月の白曜日にプロの占師からみっちり実践講習を受けた。

「一、二日の各日は、まじまじとだっただが、連休に入る行列ができるほどの人気。即席占師たちは緊張しながらも、笑顔で断りやすに断り、会場はお祭りのような雰囲気。各コーナーに

はプロの占師も待機しており、返答に窮した即席占師が相談に行く場面も。五日間連続で出演した名古屋南区役所のアルバイト内藤貞子さんは「一人を占うのは初めてで、ムチャクチャ楽し。お客さんに、
「当たってるね」と言われるのが最高です。ある人に「あなた結婚運が悪い」と言ったんですが、これ、自信があったんです」と話す。手相を担当した名古屋のOL(主婦)は「世の中に一つもないものだから一番興味があります。もっと知識を増やして、友達に運勢をみたり、自分の未来を占ったりたい」。即席占師の中で、プロ志望者はいない。趣味の一つとして技術を高めたいという。

このイベントを主催した「歩く企画室」の梅村幸代さんは「遊びの感覚で、占師大集合を思いのたけで、みなさんまじめに取り組んでくれ、お客さんも五日間で六百人。確実に占いの輪が広がったと思います。とにかく楽しい企画を、来年も名古屋でやりたい」と積極的だ。

笑えぬ話や

悪徳商法も

カルチャーセンターなどでも使って自分の顔も手もみて覚えて占いに関する教室が花盛りだ。でも、あります。生徒さんの中には朝日カルチャーセンター来教室は企業の実務職の方もいます。では「運命学」と「西洋占星術」の二講座。「運命学」には、人相、手相など五部を三カ月単位で習得する初心者向け講座と、上級者向けの専科がある。講師の藤井天祥さん(日本易道学校副校長)「東恩」は「講義は開講したりの講座数を増やす実践中心で、隣の人や鏡を、やしたりの。中には、定員外

講座に運命学と占星術 センター

カルチャーセンターなどでも使って自分の顔も手もみて覚えて占いに関する教室が花盛りだ。でも、あります。生徒さんの中には朝日カルチャーセンター来教室は企業の実務職の方もいます。では「運命学」と「西洋占星術」の二講座。「運命学」には、人相、手相など五部を三カ月単位で習得する初心者向け講座と、上級者向けの専科がある。講師の藤井天祥さん(日本易道学校副校長)「東恩」は「講義は開講したりの講座数を増やす実践中心で、隣の人や鏡を、やしたりの。中には、定員外

熱っぽい占いブームだが、「占いにみてもあったら、うまくなかないといわれて婚約を解消した」という笑えぬ話や、占いを巧みに利用した悪徳商法もある。占師約三千人を抱える「占いの玉手箱」代表の竹村亜希子さんは、「占いは一つの情報です。出た答えは自分の頭の中で整理すべきで、それだけに頼ってはいけません。占いを生かすも殺すも、その人次第なので」と話している。